

## 小学校の先生

BM巡回	問9:どのようなことをすれば子どもたちが本を読むようになると思いますか？
有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大人からののはたらきかけ</li> <li>・学校図書館の充実</li> <li>・司書教諭の専任配置を早く実現して欲しい。</li> <li>・静かな環境をつくること(よめるかんきょう)</li> <li>・朝読書の充実と、発展学習(自学)につなげていきたい。</li> <li>・種類や量、読むための環境が不十分→ 左記を工夫するとよい</li> <li>・いつでも読めるように身近に本がたくさんある。おもしろい、楽しい本に出会う経験をする。</li> <li>家庭での読書環境も大切だと思う。</li> <li>・自分の興味あることの本を用意する。</li> <li>・本棚とその場所に余裕があればもっと利用しやすい。ほんの森号は大好きです。</li> <li>・家庭でテレビゲーム等の時間を減らし、読書の時間をつくる。</li> <li>・ブックトーク 新しい本の購入。</li> <li>・ゆったりとした時間の中で本を開く。</li> <li>・家庭での読書の習慣ができるとよいと思います。</li> <li>・学校での読書の時間を作る、家庭で、親が子供に読み聞かせをする等で本に興味を持たせる。</li> <li>・子どもに本をたくさん読ませたい!!とは思いますが、なかなか読まないのが現状です。</li> <li>・よい本の紹介、学校や家庭での読書時間を増やす環境作りをするべきである。</li> <li>・読書の時間を十分とる。ブックトークを入れる。</li> <li>・子どもが興味を持つ本の紹介やクイズ等。</li> <li>・ケータイ、PC、ゲームの排除。そして静かな時間の確保。</li> <li>・ゆったりと過ごす時間をつくる。よみきかせする。</li> <li>・本を読む大切さを教え習慣をつけたら良いと思います。</li> <li>・本校では隔週で“読み聞かせ”をさせていただいており、読書の場は多い。しかし、家庭での親子読書など生活の中に“本”があるという環境を意識してつくっていかなければ、学校だけの取り組みでは限界があると感じている。(学校では読むが家では読まない)</li> <li>・読書タイムの活用で、かなり本を読むようになってきていると思います。</li> <li>・楽しい本の紹介を読み聞かせなどで行う。</li> <li>・学校で、ゆとりをつくり、時間を確保する。保護者の意識、家での環境づくり。</li> <li>・家庭での保護者の読み聞かせや、学校での読み聞かせの活動を、通して子どもに興味関心を引きだす。</li> <li>・読みきかせや、身近な所に本をかざる。</li> <li>・身近に本をさわられて、いつでも読める環境にある。</li> <li>・本に興味を持つ催しや、映画等と関連づけて紹介する。(根本的には家庭教育の力が大きいと思う)</li> <li>・幼児期から、読み聞かせなどで、本に親しませる。</li> <li>子どもの興味を刺激するような、本を揃えたり、紹介したりする。</li> <li>読書、調べ学習の時間を設定して取り組ませる。(学校で家庭で)</li> <li>・家庭との連携。社会全体の環境。</li> <li>・本の冊数を増やす。静かに読める環境づくり。</li> <li>・時間の確保。学校でも家庭でも。</li> <li>・ゲームやパソコンを規制する。「読む」のも学習の一つとらえて指導する。</li> <li>・図書室がほしい。</li> </ul>

## 小学校の先生

BM巡回	問9:どのようなことをすれば子どもたちが本を読むようになると思いますか？
有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本の楽しさがわかるように、家庭を含めた読書環境を充実させる。</li> <li>・図書コーナーに子どもの目に止まるような変化をつける。</li> <li>・その子の好きな本から読ませ、本に対する興味を持たせる。(出会いがかんじんだと思います)</li> <li>・子ども達の身近なところに子ども達の読みたい本をおく。市民図書館におく本を決める時に、アンケートを子どもにとる。</li> <li>・読書環境の(図書室、図書コーナー等のハード面、本の絶対量等、読む時間や空間等のソフト面)の充実。</li> <li>・学校の図書室に蔵書が少ない。学校に司書がない。本の森号の回る回数が少ない。市民図書館まで遠いと本を借りようと思わない。→以上の理由が整えば、状況は変わると思う。</li> <li>・親子で(家庭で)ゆっくり読書する時間をすこしでも持っていくといいのでは・・・。</li> <li>・図書室の雰囲気明るくするなど・・・</li> <li>・校内図書室の整備充実。</li> <li>・たくさんの紹介をする。</li> <li>・今は電子本が主になっている。時代の流れで仕方ないかもしれない。図書館もネットでつながるシステムに移行するしかないかもしれない。しかし、そのことで活字と子どもたちがつながれば、また効果的になるのでは。</li> <li>・図書館司書等の人的配置。</li> <li>・新刊をどんどん入れていく。興味関心のある本を入れていく。</li> <li>・読み聞かせ。子どもとついでに本を読む。</li> <li>・現在、宿題として、1日10分の読書を与えると、はじめはしかたないが、楽しんで読むようになる。</li> <li>・読書を宿題にして、読書をする習慣をつける。しかし、音読や漢字、算数などの宿題もあって、多くなりすぎて負担になると思って出せないでいる。</li> <li>・小さい頃から読み聞かせを自分ほしい。</li> <li>・読み聞かせ。ブックトーク。</li> <li>・電算化して管理できていない。司書がない。市民図書館との連携い。</li> <li>委員会の児童の子だけでなくつねに人のいる図書室に。明るい図書室に。</li> <li>・本にふれあうことの機会をつくる。読書のよさ(楽しさ)。</li> <li>・図書館の設備充実(空調、証明、机、いす等)。</li> <li>・毎日少しずつでも読ませること継続することが大事。</li> <li>・家庭読書の充実。</li> <li>・低学年では、定期的な読み聞かせブックトーク。</li> <li>・最初は読む時間を大人が確保してあげること。</li> <li>・ブックトークなどで本の紹介をしておもしろい本を知らせること。</li> <li>・手にとりやすい図書の配置と簡単なあらすじを書いたポップのようなものをおく。</li> <li>・いごちのいい図書館。</li> <li>・読み聞かせの回数をふやし、図書室に常勤の指導員がいればよい。</li> <li>・読み聞かせを小さいとき(就学前)から続ける。</li> <li>・読みたい本をすぐ探せる。</li> <li>・本はよく読んでいるが、パズルやミツケ的なもの、マンガが多い。読み聞かせや、少しでも文を読む訓練を続けさせる。</li> <li>・授業の中で、直接出て来る本だけでなく、内容等関連する本を紹介しては・・・。</li> </ul>

## 小学校の先生

BM巡回	問9:どのようなことをすれば子どもたちが本を読むようになると思いますか？
有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本の紹介と時間の確保。</li> <li>・おもしろい本の紹介。</li> <li>・朝読書などを継続的に行う。</li> <li>・本の楽しさを味わわせるような機会をつくっていくことが必要だと思う。</li> <li>・本を読む時間をきちんととり、読む習慣をつける。</li> <li>・校舎の建てかえでよくなると思う。(来年新校舎となる予定)</li> <li>・図書館司書を各学校に1名つけ、本の紹介等を行う。</li> <li>・ある程度の時間を取っての読書は家庭の方が取りやすいと思うので、家庭での取組みも大切だと</li> <li>・テレビやゲームをしっかりとなくす。</li> <li>若い親 新生児へのとりくみ。(他の市町村では、保健師さんが家庭訪問をする時、絵本をプレゼントするところもある。</li> <li>・本だなに並べておくだけでなく、手にとって紹介する。教科書に出てきた教材に関する本、教師が個人的におすすめする本など。</li> <li>読んだ本を記録し、自分の読書のふり返りができるようにする。</li> <li>・親と一緒に読書をする。図書室や本屋に足をはこぶ。</li> <li>・学習指導をへらし、テスト偏向の学力観そのものを変えれば・・・。</li> <li>・本を読むための時間(親子で)を30分でもいいので毎日(できれば)確保する。</li> <li>・大人自身が読書を楽しんでいる姿をみせること。たくさんの本を身のまわりに置いておくこと。</li> <li>・興味のある本が近くにあること。新しい本の紹介など、本の表紙や内容を一覧表などでみせてもらえる と、リクエストもしやすくなり、本にふれる機会も多くなるのでは??と思いました。</li> <li>・よみきかせをする。自分が好きな本を紹介して知らせる。とにかく身近に本をおく。一緒に読む。</li> <li>・興味をもたせる事、が一番だと思うが、それが高学年になる程難しい。学年に合った本に限らず、何でも良いので自分の読みたいと思う本、たとえば表紙の絵、タイトルでも良い少しでも興味があれば手にとってみて、中を覗いてみと、それをくり返していく、等。</li> <li>・新しい図書を毎月入れる。(2、3冊でも・・・)</li> <li>・教室内に読みたくなるような本を、十分に置いていないので。→ 左記のことをなくし、すぐ側にいつでも読めるようにそろえてあげる必要がある。団体貸出など利用して、今後かりたい。</li> <li>・読み聞かせ、紙しばいなどで楽しい本を紹介する。時間、心に余裕を持たせる。</li> <li>・読書環境の充実。家庭も、学校も。図書館の利用時間の延長。</li> <li>・図書室へ行きたくなるような環境づくり。</li> <li>・静かで落ちついた空間が必要。一緒に読む、読みきかせ、など。</li> <li>・古い本を図書室からなくす。司書教諭を配置して、図書室の環境を整える。</li> <li>・環境整備し、新刊を備える。</li> <li>・学校に新しい本を多く購入できるようにする。</li> <li>・読みきかせ、本の紹介、読書活動の発表など。</li> <li>・本の紹介。</li> <li>・読みきかせ。</li> <li>・蔵書量を増やす。時間の確保。</li> <li>・作者について、興味を持つことのできる工夫。</li> <li>・子どもたちの興味、関心のあるジャンルの話の本を用意しておく、読むようになると思います。また、読みもの(シリーズ)のおもしろい話の紹介等があればよいと思います。</li> </ul>

## 小学校の先生

BM巡回	問9:どのようなことをすれば子どもたちが本を読むようになると思いますか？
有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭で、一緒に読書の時間をもつなど。</li> <li>・本の内容魅力を伝えること。</li> <li>・まわりの大人など本を読むようなことをモデルとしてしめすことができていない。←このような環境も大事だと思うが、いろいろ刺激的なものが多いのでむずかしいことだと思います。</li> <li>・興味、関心に沿った図書の紹介。子どもから子どもへ読書への広がりをつくる。</li> <li>・読書の楽しさが伝えられるようなブックトークや読みたくなるような本の紹介の場を持って興味を持ってもらえるといのですが・・・。</li> <li>・図書の充実(子どもたちにとって興味、関心のある図書を増やす)。 環境(子どもたちが本にふれたいくなるような環境作り)。</li> <li>・小さなころからたくさん本にふれる環境作り。</li> <li>・手元に本がある。読み聞かせをして、本のおもしろさを、体験させる。</li> <li>・興味があるものに関連する本、タイトルや絵で関心をもった本をまずは読んでいく。</li> <li>・日常的に、よみきかせ、ブックトーク(かんたんな本の紹介等も含めて)、学習の中で利用することなどを行ったり、読書環境を整えたりすることができたらよいと思います。本や図書館に詳しい大人が、いつも図書館の環境を整えたり子どもたちや教師や保護者の相談にのったりできることも大切だと思います。</li> <li>・移動図書館のおかげで、喜んで借りています。今月のおすすめ本とか新刊の紹介など具体的に本を見せて下さると、いいかも・・・。</li> <li>・アニメーションなど本にきょうみを持つ活動。</li> <li>・まわりの大人たちが子どもに物語やお話をいっぱいして、空想を広めることだと思う。</li> <li>・読むことの楽しさ、おもしろさを紹介する。</li> <li>・「本」に親しむ環境をととのえるのも大切だが、図書館に行ってみようと思う企画をたててみてはどうでしょうか。</li> <li>・本に興味を持たせる。</li> <li>・大人(家族や教師)がまず読書する姿を自然にみせたり、読み聞かせをしたり、図書館に行ったりする。</li> <li>・学校での時間確保は、今、目一杯。家庭との協力、強調が必要。</li> <li>・短時間でも読書の時間を確保し、家族や学校全員で読書に取り組む。子どもの身近に、いつも本が置けるようにする。</li> <li>・読書クイズや図書委員の活動を活発にする。</li> <li>・図書室や図書館が子供達にとって楽しめる場所で安らぐ空間であれば子供達も集まり次第に本を読む様になるのでは、と思います。</li> <li>・ブックトーク等で、いろんな本の楽しさおもしろさを知らせることで興味やきっかけをもつことにつながると思う。</li> <li>・学校司書がいて、本の最新情報を子どもたちにどんどん伝えればよいと思います。</li> <li>・ゆっくり読める時間の確保。</li> <li>・読んでみたいと思う本が身近にあるとよいと思う。</li> <li>・読みたくなるような環境づくりと、興味を引くような読み聞かせだと思います。</li> <li>・学校、家庭でもっと読書指導が必要。</li> <li>・移動図書館は、とても有難いです。もっと回数が増えたいなあと思います。</li> <li>・マンガはタブーという雰囲気があるけれど、文字を追うことにはわりはないと思います。楽しめる読み物を取り入れるとよいと思います。</li> <li>・生徒は皆現在競争して本を読むようにしている。</li> </ul>

## 小学校の先生

BM巡回	問9:どのようなことをすれば子どもたちが本を読むようになると思いますか？
有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書の時間の確保と良い本の紹介。</li> <li>・読書の楽しさやおもしろさを実感できるように本を選び、取り組む手立てをする。読書カードの作成や感想の発表の場を設けるなど。</li> <li>・移動図書館の制度は大変よい。もう少し、回数が多いと更に利用しやすいと思う。</li> <li>・移動図書館車が連続で来る日があるといいなと思います。</li> <li>・全員(学級)で読書する時間の確保。</li> <li>・本を紹介、面白さなどをアランダムに知らせる。本を身近な存在にすること。</li> <li>・読み始めれば、おもしろいと感じる子どもも多いので、ゆっくり読める「ゆとり」があればよいと思う。 (現状では、そういうゆとりは、ほとんどない)</li> <li>・現在、週1回で、先生方が交代で、朝15分、読み聞かせをしています。私は低学年の方しかわかりませんが、子どもたちが興味をもつように、また読んでみたいと思うような、本を紹介したり、読んでもらって、本って面白いなと思えるように、取組みをしていければと思います。</li> <li>・本の楽しさを知らせる。読み聞かせや、読書の時間を、もっと増やす。</li> <li>・読み聞かせ等。</li> <li>・親の読み聞かせ。</li> <li>・(地道に)読んで聞かせること。</li> <li>・子どもが小さい頃から、本にふれる環境(学校や家)をつくってあげることと、大人が、本を読む環境に居なくては・・・子どもまで本好きにはならないのでは・・・と思います。読み聞かせをしてあげるといいかも・・・と思います。大人自体が図書館に寄らないのではないのでしょうか？</li> <li>・読みきかせ等。</li> <li>・ブックトークやシリーズものを読み聞かせで紹介し興味をもたせる。図書館(室)に大人も行ってすごす。</li> <li>・家庭での読書時間を確保する。⇒ TVを消す。静かな時間をつくる。</li> <li>・週に数回読み聞かせをしたい。</li> <li>・読み聞かせやブックトークを充実させ、本のすばらしさを知らせる。(素敵な本との出会い)</li> <li>・読み聞かせ、本の紹介(互いに)。図書コーナーへ連れていく(本を探すことに慣れる)。調べ学習を低学年のころから取り入れる。</li> <li>・ゆっくりと一緒に読んであげたり、読める時間の確保、ゆとり。</li> <li>・図書室や図書館がいろんなイベントをする。</li> <li>・毎日、読書する時間をつくる。</li> <li>・より手軽に子どもたちが興味・関心を示す図書が借りれるとよい。</li> <li>・家庭が基本だが、学校でも時間がほしい。実際には低学年以外は不可能。多忙。</li> <li>・どこにどんな本があるのか、分類・整理。家庭では、親もいっしょによむ。</li> <li>・たくさんの本に出会わせる。</li> <li>・時間の確保。読み聞かせやブックトークなどをとおして、本の紹介をし、続きを読みたいという気持ちに導く。家庭への読書のすすめ。</li> <li>・親が、いっしょに読書をする。</li> <li>・家庭での読み聞かせ。親が読書している姿をみせる。家庭での本を読む時間の設定、環境。</li> <li>・カーペットやイス、読む場所の環境整備をもっとやれば(今が座っていると床が痛いので・・・)いいと思う。</li> </ul>
無	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書く人が、いい本を書き、出版社はいい本を出し、子にかかわるおとなが、いい本を知り、きっかけをつくる。</li> <li>・児童書のよりいっそうの充実。</li> </ul>

## 小学校の先生

BM巡回	問9:どのようなことをすれば子どもたちが本を読むようになると思いますか？
無	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境、時間の保証。</li> <li>・人気マンガやアニメを題材にした本から読ませ、文字を読む事に慣れさせる。</li> <li>・読書環境の充実(シリーズ本をそろえる)。</li> <li>・楽しい本の紹介。</li> <li>・空間(本のある)と時間を充分にもつこと。</li> <li>・時間の保しようにしてあげる。</li> <li>・小さいころからの読み聞かせをする。</li> <li>・明るく開放的な図書室をこれからも継続させていくこと。(本を読みに行くのが好き。気軽に借りにいける。)魅力的な本をそろえる。</li> <li>・定期的に本を入れかえ新しい本が読める環境をつくる。</li> <li>・各種メディアによる膨大な情報に困まっている時代ですが、そんなものにはない魅力が本にはあると思うので、良書を普及する努力を図書館は今後も頑張っていたきたい。</li> <li>・玖珠町の例のように、宇佐も図書にまつわるイベントなど、プロジェクトチームを組んで起ち(← 立ち?)上げるなどのことをやってはどうか。</li> <li>・環境整備</li> <li>・おすすめの本の紹介。</li> <li>・読書環境の改善。読書時間の確保。</li> <li>・教科書にのっている本など子ども達が身近に感じられるような本を用意できたらいいな、と思います。</li> <li>・日常的な読み聞かせなど、手の届くところに本を置く。</li> <li>・いつでも手が届くところ、目につくところに本があること。また、私たち教師が積極的に本の紹介や読み聞かせを行うことで、読むことにつながるのではないかと思います。</li> <li>・家庭への呼びかけ、親子で読書にとりくむ。</li> <li>・読書時間の確保。</li> <li>・ゴロ寝でも読めるベンチがあるなど、本嫌いの子に向けたハード面のリラックス化。</li> <li>・テレビやゲームの時間をコントロールする。</li> <li>・読み聞かせ、や、感想発表などを通じて本のおもしろさを知る。</li> <li>・学校からも、図書館に行ったりして、本にふれるチャンスを多くもたせる。</li> <li>・いろんな本を紹介し、興味をもたせる。</li> <li>・家庭と連携した読書習慣づくり。</li> <li>・読書の時間を設定する。</li> <li>・もっと図書館かんきょうの充実にかける時間が職員にもほしい。〇〇コーナー、おすすめ本など。また掲示や取り組みなどにも。</li> <li>・新しい蔵書を早く入れて図書館環境を整える。</li> <li>・本を読みたくなるような環境が整っていないような状況にある。又、大人も忙しくて図書館につれていく時間がないと思う。</li> <li>・本を読む時間をきちんと確保していけば、自然と本を読むくせがついてくると思う。</li> <li>・よみかせ!</li> <li>・最新の本を入れる。リサーチをする。図書館に連れていく。</li> <li>・子どもの興味のある本や、学習に役立つ本などをふやす。</li> <li>・整備。</li> </ul>

## 小学校の先生

BM巡回	問9:どのようなことをすれば子どもたちが本を読むようになると思いますか？
無	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもしろい！と思える本に出会えるとよいと。</li> <li>・団体貸し出しで、学級に30冊ほど、学期ごとに(配達して)貸し出して欲しい。中津では実施。</li> <li>・読み聞かせ。</li> <li>・一校に一人専属の学校司書がいてほしい。</li> <li>・本の世界のすばらしさを大人から積極的に伝える等の取り組み。</li> <li>・教師が読書好きになること。親もいっしょに読むこと。</li> <li>・長洲公民館に、移動図書館が来て下さいますが、時間的、地理的に利用しにくいです。ぜひ、学校に来て下さると低学年の子供も利用できると思います。</li> <li>・読書の楽しさを子どもたちに可能な限り伝えていくことしかないかな～。</li> <li>・まずは、新しい(きれいな)こと。</li> <li>・5、6年生にも読書の時間を教育課程に位置づけると、高学年ももっと本を読むようになると思う。</li> <li>・子どもが「手に取ってみようかな！」と思えるような新しい本を数多く導入すること！</li> <li>・学校図書館にも人的環境が整えられることが大切だと思う。</li> <li>・学校で購入する本は、子どもたちが選べる。</li> <li>・本を読める環境をまず作ることが大切。</li> <li>学校での朝読書や家庭での親子読書など、周りが本を読んでいたりと、本に興味を持ったりしていることが大切。</li> <li>・家庭で小さい時から読み聞かせを行ったり、一緒に本を読んだり親が子どもに関わるのが大事。学校でいろいろと関わっても限度がある。</li> <li>・まずは、読みきかせで興味を持たせ、本を好きにならせる。</li> <li>・幼い頃から親の読み聞かせ等で本に親しませることで、活字を目にすることが苦にならなくなると習慣化につながると思う。学校も同様で、折に触れて読書に親しませる必要があると思われる。</li> <li>・学校図書室の充実。(本や司書さん)</li> <li>・環境整備。本の紹介。読みきかせなど。</li> <li>・本好きな子ども本嫌いな子ども、様々なので、むずかしいと思うが、いろんなジャンルの本を紹介して興味をもってもらいたいと思います。</li> <li>・もっと子どもに色々な本を手取るようにしたい。</li> <li>・本に囲まれる環境作りと時間の余裕。</li> <li>・親子で本を読んだり、図書館などをもっと活用するとよいと思う。</li> <li>・読む環境を作る。</li> <li>・大人がもっと一緒に読む時間を作ること。</li> <li>・興味関心のある本の紹介。</li> <li>・小さい頃からの読み聞かせ。読書環境を整えること。</li> <li>・読みきかせをする。</li> <li>・幼少期からの読みきかせ等を通して本に親しませることや、学校での朝読書等の時間の確保から、本好きの子どもが何人か育っていくと思う。</li> <li>・本をよむことを、小さい頃から習慣づけることが大切だと思います。また、身近な大人が、本をよむ姿をみせることも、大切。</li> <li>学習の中で、「本で調べる」「学んだことをさらに深めるために本をよむ」ことも必要だと思います。</li> <li>・私たちができるのは、授業で関連する図書の紹介、調べ学習で使える本を子どもたちに見せることですが、市民図書館にどんな本があるのかがわかれば助かります。</li> </ul>

## 小学校の先生

BM巡回	問9: どのようなことをすれば子どもたちが本を読むようになると思いますか？
無	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小さいうちから、読み聞かせをたくさんする。</li> <li>・楽しい本に出会う機会を作ってあげればいいのでしょうか。いい方法があれば、知りたいです。</li> <li>・時間の確保やおもしろい本の紹介。</li> <li>・どんな本があるのか、どの本がおすすめなのかが分かると良いと思う。</li> <li>・ビデオなどを視聴させるのも一法か？</li> <li>・子どもが望む(興味関心に応じた)、少しレベル高めの本をたくさん身近にそろえること。</li> <li>・毎年ブックトークを行っていくと興味がわくと思います。</li> <li>・子どもたちに読みたい本、図書館に入れてほしい本などのアンケートを取るなどして、子どもの要求を取り入れる。(もしかして、もうやっているのかも・・)</li> <li>・どんな本がどこにあるか等、本がわかりやすく整理、配備されていること。</li> <li>・静かに読める環境づくり。</li> <li>・図書室の環境をかえるとよいと思う。</li> <li>・親がもっとゲーム、TVより読書の大切さを認識し、親自身も本を読むようになれば家庭の読書環境も整っていくと思います。</li> </ul>